



鵜三小だより 11月号

令和7年11月25日

各務原市立鵜沼第三小学校

授業参観、講演会のご参加ありがとうございました！11月1日（土）

ご多用の中、早朝より授業参観、保護者向け講演会に多数ご参加いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、お家の方に自分の頑張る姿を見てもらおうと張り切っていました。参観される保護者の方々のマナーも素晴らしく、充実した時間となりました。

3時間目は、岐阜県警察本部生活安全部少年課の方から『子どもたちを守るために～保護者として今できること』をテーマに講演をしていただきました。年々、子どもが被害に遭う犯罪件数が増えており、その事例を具体的に教えていただく中、子どもを守るために保護者にできることを聞くことができました。

参加者の感想の一部を紹介させていただきます。



- ・今回の話を聞いて、犯罪に巻き込まれる子どもの多さにびっくりしました。
- ・実際の現場で関わっている方からの具体的なお話が聞けて勉強になりました。
- ・これまであまり考えたことのなかった犯罪について知ることができ、勉強になりました。
- ・とても心に残るお話でした。改めて日頃の子どもとの関わりや地域との関わりを考えるきっかけになりました。
- ・子どもたちも私たち親や家族を守ろうとしているという話に涙が出そうになりました。
- ・地域で協力して、あたたかく子どもを受け入れていきたいと思いました。

人権について考える「ひびきあい週間（11月4日～21日）」の取組について

毎年、学校では、この時期に全校で人権について考える以下のような取組を行っています。

- ① 人権担当の先生から子どもたちに「人権」とは何かを具体的に伝えます。
- ② 各学年で「よいことみつけ（仲間の良いところを見つけて紹介する）」を行います。
- ③ 代表委員（児童）が昼の放送で、全校から挙がってきた「よいことみつけ」カードを紹介します。
- ④ 各学級で、「にこにこ宣言」を考え、画用紙に書いて教室入口に掲示します。

※「にこにこ宣言」とは、自分の仲間や相手を大切にするために取り組むことを宣言します

以下は、③5、6年の代表委員（児童）がお昼の放送で紹介してくれた「よいことみつけ」の内容です。

- ・「なかよし」の時間、じゃんけんをしていた時、勝てるようにおうえんしてくれたので、みんなが楽しい時間がすごせました。（6年生児童から1年生児童へ）
- ・ドッジボールでボールがあたった時、たくさんの子が「だいじょうぶ？」と声をかけてくれたので、やさしいなあと思いました。（5年生児童より）
- ・あさ、いつもぼくたちのあるくはやさにあわせてくれてありがとう。（1年生児童から6年生児童へ）
- ・登校の時に、だれよりも大きな声でいさつをしていてすごいと思いました（6年生児童から3年生児童へ）
- ・登校の時に転んだ子を自分から保健室につれていったところがすごいです。（6年生児童から4年生児童へ）
- ・「なかよし」の時間の準備を自分から手伝ってくれて嬉しかったです。（6年生児童から2年生児童へ）

仲間や相手を大切にする取組は、これからも継続し、子どもたちの人権意識を高めていきたいと思います。